



2024年3月11日

各位

会社名 勤次郎株式会社
代表者名 代表取締役 加村 光造
執行役員社長 COO
(コード：4013 東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 兼管理本部長 前畑 岳史
(TEL. 052-485-9300)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2024年3月11日開催の取締役会において、2024年12月期を初年度とした3年間の中期経営計画(2024年12月期~2026年12月期)を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 中期経営計画策定の背景

今後の労働市場の展望は、少子高齢化時代における労働人口の減少が続く中、労働力確保の手段に多様化が見込まれます。お客様企業にとっては、企業価値向上のための人的資本投資や、経営戦略に沿った人材の確保・育成など、事業環境の変化への対応がますます重要になっております。

このような状況の中、当社グループが掲げる「働き方改革&健康経営®」の推進は、企業の持続的発展に繋がる取組みとして、一層注目されております。当社グループが提供するシステムにおいても、より一層きめ細やかな労務管理が求められ、HRMに対する様々なニーズが増加していくものと考えられます。「業務システムのSaaSにおける市場規模の年平均成長率(CAGR: '27/'22)」は、15.5%を見込むという調査分析もあります。(「ソフトウェアビジネス市場 2023年版」富士キメラ総研)

2. 基本方針

中期経営計画の基本方針は、クラウド基盤サービスによるビックデータビジネスの強化によって、サステナブルな社会づくりに貢献するプラットフォームへと進化することです。現代日本の社会課題の解決をサポートするために、「働く人の健康と幸せが、企業の未来を築きます」をコンセプトとする製品・サービスを提供してまいります。

「Universal 勤次郎」は、働きやすい組織・環境づくりと、社員の心身の健康づくりに貢献し、企業の人的資本投資をサポートする「HRM オールインワンソリューション」として、さらに進化させていく方針です。

3. 戦略骨子

・事業戦略

クラウド事業を成長ドライバーに、リカーリングレベニューを拡大することを基本戦略として、以下の強化項目を設定しております。

① HRM オールインワンソリューションを目指した製品機能開発の加速

※当社が提供するHRMソリューションは、就業、勤怠、人事、給与、人的資本データ提供を伴った健康経営となります。

② 旧製品である「勤次郎 Enterprise」オンプレユーザーの「Universal 勤次郎」によるクラウド化

③ プライシング戦略

④ 従業員向けサービス(BtoE)の拡充とコンシューマ向けサービス(BtoC)への展開



上記強化項目の実現のためには、健康管理ソリューション「Universal 勤次郎〈健康経営〉」の機能強化に加え、「人事」「給与」のデータを統合的に活用できるシステムとして、「Universal 勤次郎」を進化させていくことが戦略の鍵となります。

・人材戦略

当社グループは、「想像から創造へ」の企業文化を繋ぎ、従業員の「ワーク・エンゲイジメント」を高める経営を目指しております。

全社員のほぼ半数が20代という若手中心の社員ひとり一人が、次代を担う中核人材として能力を発揮し、いきいきと活躍できるよう「人的資本」を最大化することが経営ビジョンの一つです。

働き方改革と健康経営の取り組みにより、「健康経営優良法人ホワイト500」（2024年）に7年連続で認定されました。

4. 目標とする経営指標

(単位：百万円)

勤次郎 グループ連結	3ヶ年計画					
	2024年12月期 (当事業年度)		2025年12月期		2026年12月期	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
売上高	4,300	10%	4,950	15%	5,700	15%
営業利益	573	0%	953	66%	1,215	27%
営業利益率	13.3%	-	19.3%	-	21.3%	-

※健康経営[®]は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

以上